

信數は百二十乃至百三十通に過ぎるに二十三日二十四日の如きは三千二百通の多數を算するに至れりと云ふ

福井市 五月二十五日午後二時福井市九十九町より同二十七日午前二時十分同市松ヶ枝上町より二回に亙り出火兩回とも折柄の風勢に加へて水利の便を缺きたる爲め初回は約百三十戸次回は約二百戸を焼失したり前後通じて受けたる電信電話の被害は電柱二十三本架空ケーブル四條加入者數約二十餘名を焼失し多數の不通加入者を生じたり市外電話は二回共被害を受けたるも前回は應急新設線路を作成して全通せしめ次回は加入者用電話線を利用する等臨機の處置を爲し直ちに全通せしむるを得たり而して電信は幸に被害なかりしと云ふ

大阪の爆發と電話線路の被害

去る五月五日午後四時五十五分より同五時三分の間に於て引續き三回に亙り大阪市北區下福島四丁目にある東京倉庫會社支店の鹽酸加里貯藏倉庫内にて大爆發を爲し黑煙天に沖し大阪全市をして震駭せしめたり其原因は判明せざるも倉庫内に貯藏せる石油の爆發なるが如く附近の家屋は氣壓に依りて概ね倒壊し粉碎せられ該附近一帶に鐵片や混凝土の塊を降らしめ多數の死傷者を出し加ふるに火災を起して倉庫の大部分を燒盡くし更に民家に延燒夜半十二時過に至り漸く鎮火せり此の不時の爆發に依り電話線路に及ぼしたる被害の概況は電柱の燒失及挫折八本、角鐵の損害四十本、碍子の破損約三百個、架空ケーブル約百碼、裸線互長約四丁大被害を受け倉庫會社の前面にある蘆分橋をも過半燒失したるを以て該橋梁に添架しありし市内電話用二百對地下ケーブル二條同百對地下ケーブル一條を燒失し不通加入者數約三百五十名に達し大混雜を極めたり而して之が復舊工事に關しては總員極力奮勵徹宵して作業に従事したるも一部燒殘りの橋梁にはケーブルの添

架不能となりしを以て不通となりたる地下ケーブルは之を架空ケーブルに改むるの外途なく修理上大に困難を感じ六日午後二時四十分頃辛うじて不通加入者の全部を開通せしめ得たり此の爆發の爲め電話交換業務は尤も其の影響を蒙り罹災地は土佐堀分局区域内なりしを以て同分局は交換一層繁劇を極め折柄大阪電燈會社安治川發電所の一部破壊の爲め電燈點火せず瓦斯及蠟燭を用ゆる等非常の混雜を來たしたり出火より午後十一時頃迄に於ける間の呼數は平常に比し加入者座席は四倍以上、中繼座席は八倍以上なりしと

眞空球に依る無線電話

遞信省にては去る明治四十五年鳥潟横山北村三氏の發明に成れる所謂T.Y.K式無線電話を大正三年十一月伊勢灣鳥羽神島及答志島間に設備し試験的通話を試みたる結果良好なりしを以て遂に大正四年四月十一日前記三ヶ所間に無線電話に依る公衆通信の開始せられたるは普く人の知る所なり、然れども該無線電話は世に紹介せられたる最始の無線電話にして未だ改善を要する點尠からず電氣試験所にては之が改善は一に眞空現象を應用する無線電話に依つて解決せらるべしとなし昨年秋より眞空球に關する研究を成しつゝありしが遂に最近之が成功を見るに至りしと云ふ

該装置の詳細は本誌に依つて紹介せらるゝの期あるべきも其働作は火花間隙を使用せざるを以て受話音に不快なる噪音の混ざる事なく、取扱簡單、音聲明瞭、又長距離無線電話にも使用し得る等の特徴を有するものなりと云ふ

最近鳥潟遞信技師は北村丸毛兩技手と共に伊勢灣鳥羽及神島に於て前記眞空球に依る無線電話試験施行しつゝありしが偶々田遞信大臣一行の鳥羽無線電話視察に會し五月十二日之が實驗を鳥羽日和山に於て